



「いろんな笑顔はあれど・・・」

2006年の夏は本当に暑い夏でした。体温より高い気温を何度も経験し、「確実に温暖化は進んでいる・・・」と一人何度もつぶやいたものです。そんな中ふとテレビを見ると、夏甲子園決勝戦、南北海道代表駒大苫小牧VS西東京代表早稲田実業の試合が始まろうとしていました。8月20日の日曜日。8回の表、駒大苫小牧が1点入れた時点で、勝手にあーやっぱり3連覇かと思いき、試合途中で買い物に出かけてしまった自分が今でも悔やまれます。買い物から帰ってきてまだ試合が続いていたことにびっくりしました。2006年8月20日はこの夏一の暑い、そして熱い時間だったのではないのでしょうか。高校野球ファンでもない私ですが、37年ぶりの再試合！記憶に残る名勝負！！ヒーローの誕生！！胸がわくわくするような思いでした。誰かが仕組んでいるのかもしれない、スポ根漫画も数々あれど、それ以上のサプライズ&エキサイティング！！こんなストーリーは滅多にありません、おきません・・・。野球の神様の存在がまことしやかに言われるのも頷けます。「人生とは筋書きのないドラマ」まさにその通りのことが現実に目の前でおこっていたのですから。

再試合の8月21日、日曜日、北海道出身でも東京にも住んだことのない身、どちらをひいきに応援するでもなく、どちらも応援

しながら見入った試合でした。そうどちらが勝ってもよかった試合、力の差は五分と五分。3-4という結果ではありましたが、ほんのわずかな差でしかなかったはず。試合終了のサイレン鳴り響く中、勝って泣いた斉藤君、負けて微笑んでいた田中君そして、二人を包んでいた仲間たち、マウンドにいる高校球児達は勝ち負けが問題ではないんだということを教えてくれたような気がしました。

ハンカチ王子こと斉藤祐樹君に大きな注目が注がれる中、もう一人のエース田中將大君が忘れられない選手となりました。ラストバッターで駒大苫小牧のエース田中將大君の試合後の笑顔と、その笑顔とともに仲間たちに向けた「ごめん・・・」という言葉、笑っている田中君を見ながら、涙が自然とあふれてきました。果たして自分は今までの人生の中で「負けたな」と感じたとき、あれほどさわやかな笑顔があったらどうか？答えは「NO」であります。田中君にしてみれば試合には負けたけれど、自分に負けたわけではないというところがあったのかもしれませんが。やるだけやったんだから、自分のできるすべてを出し切ること、精一杯、一生懸命のすごさをみせつけられたような気がします。どこか中途半端で完全燃焼のない日々の毎日に、これではいかん！と言葉でなく行動でみせられた高校球

見達でありました。

「笑顔」もいろいろ・・・うれしい時、
楽しい時、愛しい時、おかしい時、そして、
やるだけやったんだ悔いはなしという時・

・・・今日はどんな「笑顔」に会えるのか、
楽しみです！そして勿論、自分自身もいつ
も「笑顔」でいたいと思います。

お す す め 取材日記

おいしいコロッケのあるお肉屋さんをご紹介！
9月5日に取材させていただいた2件であります。

① 琴平町 新町商店街の中にある 「西山食肉店」

電話／0877-73-4129 日曜日定休

創業は昭和7年・・・3代目となるご夫婦が中心となり、お店をもりあげてらっしゃいます。讃岐和牛を扱うお店・・・。なんとコロッケもさの讃岐和牛を・・・たっぷりのお肉・・・一口いただくとポテトよりもお肉の旨みが、じわっとくる、まさにご馳走。

コロッケお値段1個84円・・・安い！揚げたてが一番ですが、冷めてもとてもおいしかったです。



② 高松市 田村町、鹿角街道沿いにある 「細木精肉店」

電話／087-867-2929 日曜日定休

この道30年というご主人細木さん、肉にこだわり毎日。コロッケ(お肉・レンコン・カレー味等)を揚げてらっしゃいます。お肉のコロッケは85円で厚さにびっくり!!!

大きなコロッケですがパクリといけます。私はカレー味がおすすすめです。

また手羽先やから揚げもGOOD!

